

朝日新聞社SDGs教室が実施されました

SDGs授業

2020年7月17日(金) 11:00～13:00

本校1年生の特色選抜入試生24名対象

内容 ①SDGsとは

②「2030SDGsゲーム」

③振り返り・気づき

講師 朝日新聞大阪本社代表室教育チーム

2030SDGsゲーム公認ファシリテーター

SDGs for school 認定エデュケーター




濱上 達也 氏



感染対策は万全

「2030SDGs」カードゲームとは

さまざまな価値観や違う目標を持つ人がいる世界で、我々はSDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりを体験するゲームです。



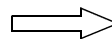
SDGsカード

2030SDGsのルール: 与えられたお金と時間を使って、プロジェクト活動を行うことで、ゴールを達成する!

スタート



ホワイトボードは、参加者で創り出す世界の状況です。



「どのプロジェクトにしようかな?」

「使うモノ」と「もらえるモノ」の交換

どのプロジェクトを行うかで世界の状況が刻々と変わっていき、参加者全員が行うプロジェクトの結果、2030年の世界が表れていきます。



目標達成のために、各グループで手持ちカードの交換を交渉します



各グループごとにまとめの話し合いで、SDGsの必要性や私たちとの世界との関わりを考えました。

生徒の感想

一人一人が自分のことだけではなく、周りのことを意識しながら考えるだけで、世界の状況は良い方向に向かっていくことに気が付きました。